

# 令和4年度 人事委員会事務局組織目標

<b>組織名</b>	人事委員会事務局	<b>部長</b>	人事委員会事務局長 佐野 元
<b>組織の目的・方向性</b>	人事行政に関する専門的かつ中立的な第三者機関として、本市における公平・公正な人事行政制度の確立と運用に貢献し、もって信頼される市政運営の推進を支えます。		

## 人事委員会事務局組織目標

社会情勢の変化や高度・複雑化する市民ニーズに対応し、将来の新潟市政を担うに相応しい人材の確保に取り組みます。

また、市民の理解と納得が得られる適正な勤務条件を確保するとともに、定年の引き上げなど、人事制度の諸課題の解決に向けた検討を進めます。

さらに、働き方改革が進められる中、良好な勤務環境を確保するため、労働基準監督機関としての役割を果たします。

この方針のもと、今年度は、次の3つの目標に重点的に取り組みます。

### 重点目標

- 1 新潟市職員として働くことの魅力を発信するとともに、受験者数の増加と優秀な人材の確保に努めます。
- 2 民間給与実態調査などの結果をふまえ、社会一般の情勢に適応した適正な勤務条件を確保するため、任命権者に対して報告・勧告を行います。
- 3 労働基準法及び労働安全衛生法に基づく事業場調査を実施します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

## 評価

	重点目標の達成状況	目標数	3	達成数	3
<b>取組結果</b>	<p>優秀な人材の確保については、職員が実際に働く姿や仕事のやりがいを伝える動画の制作・配信や、現場見学会を年2回開催するなど、受験者数増加を目指し本市で働く魅力の発信に取り組みました。</p> <p>勧告についても、例年並みの高い調査完了率を維持し、適切に実施できました。</p> <p>労働基準監督機関としての職権行使については、改善を要する事項について指導を行いました。</p>				
<b>今後の方向性</b>	<p>優秀な人材の確保に関しては、試験実施時期や試験科目の見直しなど試験方法の研究・検討を進め、積極的な広報や採用活動により、必要な人材確保に取り組みます。</p> <p>勧告については、引き続き丁寧かつ正確に調査を実施し、社会一般の情勢と地域の実態を把握することで、市民の理解と納得を得られる勧告・報告を行います。</p> <p>また、労働基準監督機関の職権行使については、法令の適正な運用を維持するため、効果的な調査により実態把握に努めます。</p>				